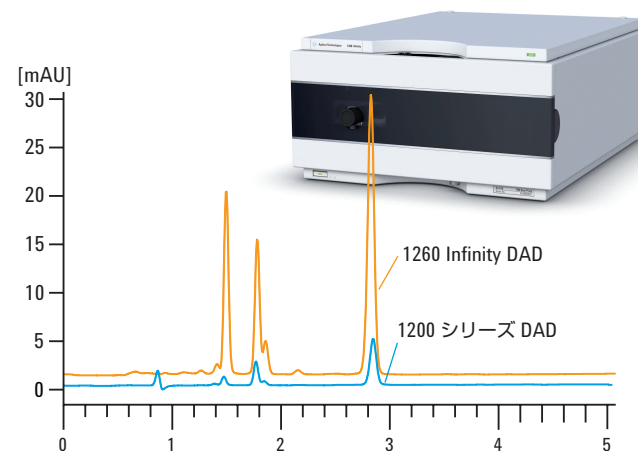


お使いの 1100/1200 シリーズ LC の パフォーマンス向上が可能です。

ステップ 1：検出器のアップグレード

新しい 1260 Infinity フォトダイオードアレイ検出器 (DAD) は、現在の検出器に比べて最大 10 倍の感度を備えています。分析結果の信頼性を高め、ラボの生産性を向上させることができます。



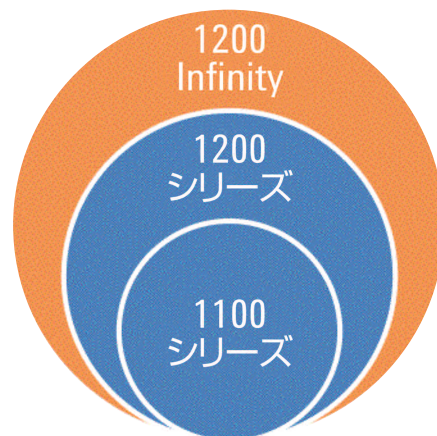
利点

- これまで以上に優れた LOD
- 分析結果の信頼性が向上
- サンプル前処理の手間が軽減——予備濃縮プロセスを軽減

Agilent バリュープロミス—— 投資の価値を無限大に高めます

アジレントは、新しい 1200 Infinity シリーズと従来の 1100 および 1200 シリーズとの間で、モジュールとシステムに関して無制限の互換性を提供しています。アジレントの LC ソリューションでは、LC を段階的にアップグレードすることが可能です。現在のニーズはもちろん、将来の分析要件の変化にも柔軟に対応できます。

ここでは、既存の 1100 または 1200 シリーズ LC システムのアップグレード方法を段階的に紹介します。それぞれのステップで、予算に応じてシステムの性能を高めることができます。



アジレントの理念——性能の向上、互換性の確保、アップグレード方法の提供

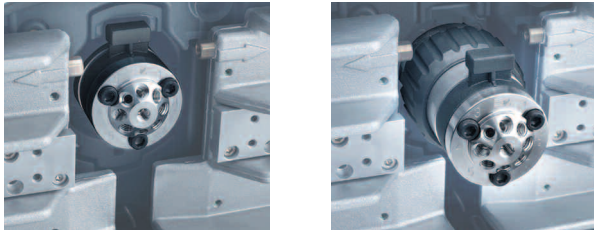
Agilent 1200 Infinity シリーズ LC への アップグレード

— 要求仕様に合わせた段階的アップグレード



ステップ2: カラムコンパートメントのアップグレード

新しい 1290 Infinity カラムコンパートメントは、高い水準の温度精度と温度安定性により、保持時間の精度を高めます。高温機能や低拡散機能が実現するほか、アジレントの Quick-Change バルブ機能を活用できるようになります。



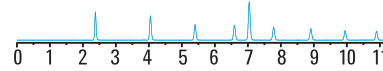
利点

- 優れた温度制御による保持時間精度の向上
- フィッティングやバルブへのアクセスが容易になり、稼働時間が向上
- Agilent Quick-Change バルブによりアプリケーションの柔軟性が向上

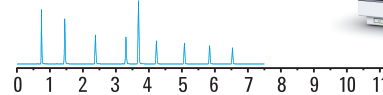
ステップ3: ポンプとオートサンプラのアップグレード

新しい 1260 Infinity クォータナリポンプおよびオートサンプラの追加が、アップグレードの最終ステップです。これにより、最高 600 bar の圧力で 3.0 および 4.6 mm ID カラムを用いる UHPLC の利点を存分に活用できるようになります。

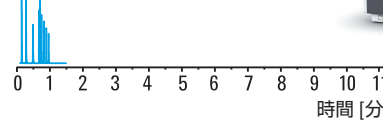
従来の HPLC
ZORBAX 4.6 x 150 mm, 5 µm
分離ピーク 5 = 4.20
分析時間 11 分



分離能を最適化
ZORBAX RRHT, 3.0 x 100 mm, 1.8 µm
分離ピーク 5 = 7.16
分析時間 7 分



スピードと分離能を最適化
ZORBAX RRHT, 3.0 x 50 mm, 1.8 µm
分離ピーク 5 = 4.79
分析時間 1.1 分



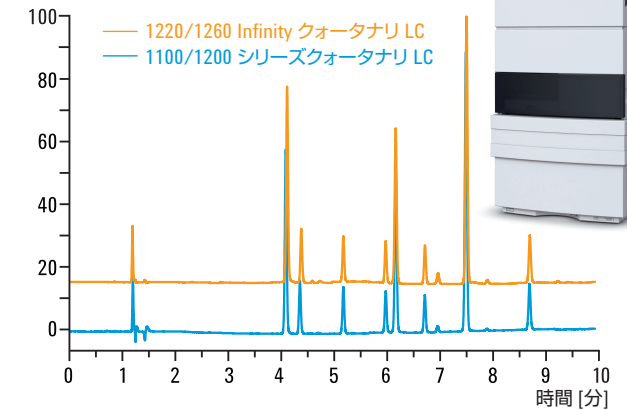
利点

- 分離能が最大 60 % 向上
- 分析時間の短縮とスループットの向上により、1 サンプルあたりのコストが低下
- 分析結果の信頼性が向上

予算の制約があっても UHPLC の利点を得られる方法があります。

UHPLC の利点を活用したいけれど予算が限られている、という場合には、Agilent 1220 Infinity LC を提案させていただきます。このシステムは、コストパフォーマンスに優れた高品質な一体型システムです。1260 Infinity LC よりもお求めになりやすい価格で、同等の UHPLC 性能が得られます。さらに、すべての 1200 Infinity シリーズ LC システムと同様、100 % の HPLC 互換性も備えています。

吸光度 [mAU]



1200 シリーズ Infinity LC の詳細はこちらから:
www.agilent.com/chem/lc:jp

お見積り、お問い合わせは:
カスタムコンタクトセンター
フリーダイヤル 0120-477-111

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2010
Published in Japan, December 1, 2010
5990-6213JAJP